

2018年度履修登録について（システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部）

履修登録に際しては、必ず自己の責任の下で、『HANDBOOK(大学要覧)』および各種資料を熟読し、手続きを完了してください。

なお、履修登録に関するすべての手続きを所定の期日までに完了しなかった場合、または「登録中」のまま放置した場合は、その時点の登録内容で確定されますので、くれぐれも各自の責任において遺漏なく手続きを行ってください。所定の期日以降に、履修登録科目(クラス)の間違いや不足が発覚した場合も、変更や追加は一切受け付けません。やむを得ない事情により、期日までに履修登録を行えない場合は、必ず事前に申し出て、指示を仰いでください。また、科目やクラスを間違えて受講・受験した場合は、すべて無効になりますので注意してください。

※3・4年次生の方へ※

「特別研究」の履修要件および卒業要件について、特に注意し、履修登録を行ってください。

履修登録に際して、現在の単位修得状況を今一度よく確認し、『HANDBOOK(大学要覧)』等を参照のうえ、不足部分はどこなのか、履修科目は卒業所要単位に算入されるのかなど十分に注意して履修登録を行ってください。

I 履修登録について

1 登録方法

各自インフォメーションシステムのWEB履修(関西大学履修登録システム)画面から履修登録および履修変更を行ってください。

必ず履修登録を行う毎に、「保存・単位集計」→「登録確定」ボタンを押して、履修を『登録済』の状態にしてください。履修期間中はWEB履修(関西大学履修登録システム)画面の『登録中』に戻し再登録ボタンを押すことで、何度でも『登録中』の履修登録情報に戻すことができます。

2 履修登録期間

3月19日(月)～25日(日)、4月5日(木) 9:00～23:30 ※3月23日(金)のみ9:00～17:00

※授業開始日が4月5日(木)であるため、3月中に一度履修登録を完了してください。

※許可制科目の履修については、期間が異なります。下記『7 許可制科目の履修について』を確認してください。

3 履修変更期間

4月7日(土)～11日(水) 9:00～23:30

4 履修確認日

《新4年生》 4月17日(火) 《新1～3年生》 4月18日(水)

各自インフォメーションシステムのWEB履修(関西大学履修登録システム)画面から履修確認を行ってください。その際に表示される履修登録情報により、以下のとおり所作してください。履修確認日は、履修に不備がないかどうかを確認する日です。履修変更をする日ではありませんので、注意してください。

・『履修完了』の場合 ⇒ 履修内容に不備はありません。履修登録は完了です。

・『登録中』に戻っている場合 ⇒ 履修内容に誤りがあり、このままでは完了できない状態です。不備の内容につきましては、メッセージ(特記事項)を参照し、各自、登録内容を確認のうえ当日中に必ず修正し、「登録確定」ボタンを押して『登録済』にし、履修を完了させてください。

→数日後、履修登録情報が『履修完了』になっていれば履修は完了です。

5 履修登録画面のエラーメッセージ

履修登録中に以下のエラーメッセージが表示された場合は、対処方法の指示に従い、エラーを修正してください。

メッセージ	対処方法
履修不可有り	履修不可の科目を履修しています。 当該科目を削除してください。
履修制限オーバー	HANDBOOKで履修制限単位を確認し、 科目を削除してください。
クラス変更有り	クラス変更が許可されるパターンは、「理工系学部クラス変更について」を確認してください。 Web 履修画面上でクラス変更できないものは、教務センター窓口にて手続きを行う必要があります。 教務センター教務事務グループ(理工系窓口)[第2 学舎 1 号館 1 階]へ来室し、手続きを行ってください。
セット未履修によるエラー	HANDBOOKでセット履修となっている科目を確認し、 当該科目をセットで履修してください。

II 履修に関する注意事項について

1 重要な事項

【全学科】

- 登録期間中に Web 履修登録を行わなかった場合は、本年度の科目の履修・受験は認められず、受験の結果合格点を取得しても、原則として理由の如何を問わず単位を認定できません。やむを得ない事情により、期日までに履修登録を行えない場合は、必ず事前に申し出て、指示を仰いでください。
- 履修科目は、当該年次配当科目および下位年次配当科目の中から履修してください。
- すでに修得した科目を再度履修・修得することはできません。
- クラス間違いによる受験科目は無効とします。
- その他、履修手続きおよび授業時間割に関する重要なお知らせ(授業時間割表の担任者、曜日、時限、教室の変更等)は、インフォメーションシステムにてお知らせしますので、こまめにチェックしてください。

【化学・物質工学科に関する事項】

3年次配当科目の「特別演習」は、春学期の成績発表後、履修登録資格のある方に対し、教務センターが履修登録を行います。

【生命・生物工学科に関する事項】

3年次配当科目の「特別演習」は、履修登録を強く推奨する科目です。履修登録を行うようにしてください。

【特別研究に関する事項】

各自 [WEB履修画面\(関西大学履修登録システム→「履修登録について」→「特別研究の履修について」\)](#)を確認してください。

2 履修制限単位について

各自『HANDBOOK』を確認してください。

3 クラス変更および年度内再履修について

一定の条件のもとで許可します。各自 [WEB履修画面\(関西大学履修登録システム→「履修登録について」→「理工学部クラス変更について」\)](#)を確認し、教務センター教務事務グループ(理工系窓口)[第2学舎1号館1階]にて所定の手続きを行ってください(WEBからの申し込みは不可)。

年度内再履修については、[WEB履修画面\(関西大学履修登録システム→「履修登録について」→「年度内再履修について\(当該学科のページを確認してください\)」\)](#)を確認してください。

4 共通教養(全学共通)科目の履修について

各自 [WEB履修画面\(関西大学履修登録システム→「履修登録について」→「共通教養\(全学共通\)科目の履修について」\)](#)を確認してください。

5 外国語科目の履修について

- 外国語科目の変更は認めません(入学時に届け出た科目を履修すること)。
- 英語Ⅰab～Ⅳabについては、以下のとおりです。クラス変更は原則、認めません。

年次	英語Ⅰa・b、英語Ⅱa・b	英語Ⅲa・b、英語Ⅳa・b
2年次生	【再履修】事前登録済み (削除したい場合は、窓口にて手続き)	事前登録済み(削除不可)
3年次生	【再履修】各自、再履修クラスを履修登録	【再履修】事前登録済み (削除したい場合は、窓口にて手続き)

その他の外国語科目・クラス(再履修クラスを含む)については各自履修登録が必要です。

- 第2選択外国語スキップ履修については、各自 [WEB履修画面\(関西大学履修登録システム→「履修登録について」→「外国語科目各種登録について」\)](#)を確認してください。

6 春学期開講「英語Ⅲb・Ⅳb」、秋学期開講「英語Ⅲa・Ⅳa」について〔2014年度以前入学生対象〕

春学期に「英語Ⅲb・Ⅳb」を、秋学期に「英語Ⅲa・Ⅳa」を開講します。受講資格は次のとおりですので、受講を希望する方は教務センター教務事務グループ(理工系窓口)[第2学舎1号館1階]にて所定の手続きを行ってください(WEBからの申し込みは不可)。

〈対象科目〉

【春学期開講】「英語Ⅲb」－火曜日5時限 「英語Ⅳb」－金曜日5時限

【秋学期開講】「英語Ⅲa」－木曜日5時限 「英語Ⅳa」－金曜日5時限

〈受講資格〉

- ①春学期に「b」を修得することで、春学期末卒業が可能となる方。
- ②春学期末成績発表の結果、秋学期に「a」を再履修することで秋学期末卒業が可能となる方。
(②の場合、春学期末成績発表後に実施する履修変更の際に再度受付を行います。)

7 許可制科目の履修について

各自 [インフォメーションシステム\(教務サービス→抽選登録・確認等\)](#)から申込登録をしてください。

【申込期間】

3月19日(月)～21日(水) 9:00～23:30

【許可者発表】

3月23日(金) [9:00～インフォメーションシステム(教務サービス→抽選登録・確認等)にて発表]

※許可制科目は、自動的にWeb履修登録画面上に登録されます。

「登録中」に戻っていますので、確認後、各自「登録済」にしてください。また、許可された科目の取消・変更は一切できませんので、履修制限単位や他の時間割と重複はないか等、十分確認した上で申し込んでください。

【対象科目】

(1) 専門教育科目および共通教養(全学共通)科目自己形成科目群(A群)指定科目

情報処理演習、建築史演習、情報と職業、地球の科学

(2) 共通教養(全学共通)科目

各自WEB履修画面(関西大学履修登録システム→「履修登録について」→「共通教養(全学共通)科目の履修について」)を確認してください。

(3) 外国語科目

英語V ab・VI ab

(4) 教職・資格関係、その他の科目

イングリッシュ・メディア・ラボⅡ a. b(2014年度以前入学生)、図書館情報技術論、図書館総合演習

8 地域再生(丹波)および滞在型交流ワークキャンプ(丹波)の履修登録について

「地域再生(丹波)」および「滞在型交流ワークキャンプ(丹波)」の履修を希望する方は、5月に開催予定のガイダンスに必ず参加する必要がありますのでご注意ください。

また、各科目の卒業所要単位への算入については、各自必ず HANDBOOK で確認してください。なお、上記科目については、履修制限単位には含まれません。

なお、詳細は後日インフォメーションシステムにて別途お知らせします。

9 各種資格関係科目の履修について

各自WEB履修画面(関西大学履修登録システム→「履修登録について」→「教職関係について」)を確認してください。

なお、自由科目および各種資格取得に必要な他学部配当の授業科目を履修する場合は、「全学部教職に関する科目一覧」および「全学部 資格関係科目一覧」で時間割コードを確認し、登録画面の「時間割コードから登録」から履修登録を行ってください。

また、在学中に教育職員免許状等、資格取得に必要な単位を修得しようとする者は、年次が進むに従って時間割が必修科目と重なり履修が困難になるので、計画的に履修、修得していくことが必要です。

その他、電気主任技術者、危険物取扱責任者等の資格取得については、教職支援センター窓口に来室し、問い合わせてください。

なお、「生物学実験(対象学科:物理・応用物理学、機械工学科、電気電子情報工学科、エネルギー・環境工学科、化学・物質工学科)」の集中講義日程については、【8/1～3、8/6～7(5日間)各1～6時限】の予定ですが、試験日程、その他都合により、講義日程を別日程に振り替えることがありますので、注意してください。

10 履修辞退制度について

春・秋各学期の授業開始約1カ月後に、履修辞退期間を設けています。手続きの詳細については、履修辞退手続期間が迫りましたら、インフォメーションシステムにてお知らせします。履修登録後、授業・試験を受ける意思がない科目について、期間中に履修辞退の手続きを行うことで、GPA 算出の対象になりません。ただし、履修辞退時に追加で科目登録することは認めていません。なお、履修辞退を認めていない科目がありますので、注意してください。履修辞退を認めていない科目の一覧については、[WEB履修画面\(関西大学履修登録システム→「履修登録について」→「履修辞退不許可科目一覧」\)](#)の「別表1」～「別表7」に掲載しています。

また、履修辞退は、4年間の履修計画、学習計画をしっかりと考えたうえで申し出てください。履修辞退により、4年間で卒業に必要な単位を修得できなくなる場合がありますので、十分注意してください。

11 大学院理工学研究科授業科目の履修について

別途、インフォメーションシステムにてお知らせしています。履修希望者は、必ずインフォメーションシステムで所定の手続方法を確認してください。

Ⅲ その他の事項

1 授業科目の追加・削除について

(1)次の授業科目は、2011年度入学生のカリキュラムにおいて、追加されたものですが、2009～10年度入学生にも適用されます。履修対象者および修得単位の扱いは、次のとおりです。

特に、修得単位の取り扱いには、注意してください。

対象学科 (適用入学年度)	授業科目 (単位数・科目区分)	修得単位の扱い
システム理工学部 機 械 工 学 科 (2009～2010年度入学生)	[医工薬連環科学プログラム] 大阪医科大学、大阪薬科大学設置科目 (1～4単位・専門教育科目 選択科目)	専門教育科目 選択科目の卒業所要単位に <u>8単位まで</u> 算入されます
化学生命工学部 化学・物質工学科 (2009～2010年度入学生)	[医工薬連環科学プログラム] 大阪医科大学、大阪薬科大学設置科目 (1～4単位・専門教育科目 選択科目)	専門教育科目 選択科目の卒業所要単位に <u>2単位まで</u> 算入されます
化学生命工学部 生命・生物工学科 (2009～2010年度入学生)	[医工薬連環科学プログラム] 大阪医科大学、大阪薬科大学設置科目 (1～4単位・専門教育科目 選択科目))	専門教育科目 選択科目の卒業所要単位に <u>4単位まで</u> 算入されます

(2)次の授業科目は、2016年度入学生のカリキュラムにおいて、追加されたものですが、2010～2015年度入学生にも適用されます。履修対象者および修得単位の扱いは、次のとおりです。

対象学科 (適用入学年度)	授業科目 (単位数・科目区分)	修得単位の扱い
化学生命工学部 化学・物質工学科 (2010～2015年度入学生)	海外体験研修(化学・物質工学) (2単位・専門教育科目 選択科目)	専門教育科目 選択科目の卒業所要単位に算入されます

(3)次の授業科目は、2017年度入学生のカリキュラムにおいて、追加されたものですが、2009～2016年度入学生にも適用されます。履修対象者および修得単位の扱いは、次のとおりです。

対象学科 (適用入学年度)	授業科目 (単位数・科目区分)	修得単位の扱い
システム理工学部 電気電子情報工学科 (2009～2016年度入学生)	海外体験研修(電気電子情報工学) 海外インターン グローバル PBL (各2単位・専門教育科目 選択科目)	専門教育科目 選択科目の卒業所要単位の算入されます

2 授業科目の名称変更について

次の授業科目は、次のとおり科目名称を変更します。

対象学部・学科 (適用入学年度)	授業科目名(変更前)	授業科目名(変更後)
環境都市工学部 都市システム工学科 (2014年度以降入学生)	応用地質学	ジオフロント工学
環境都市工学部 建築学科 (2016年度以降入学生)	海外体験研修	海外体験研修(各プログラム)
化学生命工学部 生命・生物工学科 (2016年度以降入学生)	海外体験研修	海外体験研修(各プログラム)

3 通年形式科目の履修と試験について

カリキュラム改革を実施した関係で、従来週2回授業の半期4単位であった下記の科目は、現在週1回授業の通年(春秋)4単位の通年科目となっています。

「通年での開講」とは、春学期末の試験を受験してもその時点では単位認定されず、秋学期末の試験とあわせて、年度末に4単位認定になります。したがって、秋学期開始時には下記の科目については、履修変更できません。1年間通じての履修になります。

春学期試験または秋学期試験いずれか1回しか受験していない場合は、単位認定されません(春学期試験・秋学期試験ともに、正当な理由で欠席した場合には、それぞれの学期に追試験の手続きをして受験しなければ単位認定されません)。

【システム理工学部数学科 2010年度以前入学生《対象科目》】

代数学1	通年	○木1×月3	村林 直樹/柳川 浩二
代数学2	通年	○木2×火4	柳川 浩二
解析学1	通年	○火3×火3	村林 直樹
解析学4	通年	○火2×火2	楠田 雅治
確率論	通年	○月4×月4	長井 英生

【化学生命工学部 2013 年度以前入学生≪対象科目≫】

物理を学ぶ(演習含)(基礎物理学)	A 1	通年	○水 2×水 2	藤井 和成
物理を学ぶ(演習含)(基礎物理学)	A 2	通年	○水 2×水 2	山口 雅弘
物理を学ぶ(演習含)(基礎物理学)	A 3	通年	○水 2×水 2	船越 満明
物理を学ぶ(演習含)(基礎物理学)	A 4	通年	○水 3×水 3	藤井 和成

以 上